

# 安全な報恩講のために

3月からマスク着用は個人の判断が基本とされ、コロナは5月から5類に変更されました。これですぐ収束かと思いきや、6月頃から感染者が増え始め、7月下旬で急激に増え、それから横ばい状態です。広島県ホームページによると、9月上旬現在の感染者は1日平均約1,700人、これは感染拡大の入り口における感染水準に近いと推測されていて、基本的な感染対策の継続が呼びかけられています。(以下)

- ①手洗いや適度な換気（熱中症に注意）
- ②体調不良時は必ず休養
- ③医療機関や高齢者施設ではマスク着用

西教寺では、今年の通り報恩講は、これに準じてお迎えしようと思います。

## ①今しばらくマスクをご着用ください。

高齢者に接する機会も多く、大きな声を出しますので要心したいと思います。が、熱中症にもご注意ください。マスク着用が難しい方はご相談ください。

## ②通気・換気にご配慮を。

密室・密集・密接は感染のリスクを高めます。熱中症にならないよう注意しながら通気・換気を良くし、できるだけ間隔をあけて座りましょう。

## ③お茶やお菓子

マスクをはずすと、感染のリスクが高まります。本当はお茶をいただきながら楽しくお話がしたいのですが、もう少しの間、安全優先、ご心配なきようお願いいたします。



## ④お寺でもOK。

通り報恩講は、本来は各ご家庭でお迎えする報恩講のことですが、コロナが心配等の事情でご自宅が難しい場合は、どうぞ広いお寺の本堂でご縁におあいください。ひとりでも大丈夫です。ご遠慮なくご一報ください。できればご家族みなさんでお参りください。

## ⑤延期もOK。

危ない時期に無理する必要はありません。昨年同様、期間を延長し、来年（2024・令和6年）8月末までお参りいたしますので、延期の場合はその旨お知らせください。安全な頃、ご縁が調いましたらご一報お待ちしております。無理は禁物ですが大切な報恩講です、どうぞお繰り合わせご縁におあいください。

## ⑥オンライン法要

対応します。遠方から帰呉できなくてもご縁にあえます。お寺までご相談ください。

